

海洋プラスチックごみ削減ワークショップを開催します ～全国高等学校総合文化祭に出場した高校生による研究発表も行います～

千葉市では、市内に在住・在学の高校生以上の学生を対象に、海洋プラスチックごみについて学ぶワークショップを開催しますので、お知らせします。

今回のワークショップでは、昨年度に開催したワークショップへの参加を契機に研究を始め、令和7年7月に香川県高松市で開催された「第49回全国高等学校総合文化祭」に出場した千葉県立検見川高等学校生物同好会による研究発表も行われます。

1 趣旨

マイクロプラスチックによる海洋汚染が国際的な問題となっており、生態系を含めた海洋環境への影響が懸念されています。

このような現状に対する認識を、高校生・大学生に深めていただくとともに、今後、プラスチックと賢く付き合っていくための意識醸成を目指すため、ワークショップを開催します。

2 開催日時

令和7年8月15日（金）14：00～16：30

3 開催場所

市役所1階 正庁

4 対象

市内に在住または在学の高校生以上の学生

5 定員

20人（事前募集済み）

6 内容

(1) 講義

「海洋プラスチックごみの現状・プラスチックの基礎知識について」

(2) 千葉県立検見川高等学校生物同好会の研究発表

「ミールワームによる海岸ゴミの処理～プラスチックを食べるミールワームはゴムサンダルや化学繊維も食べるのか～」

(3) 体験

「マイクロプラスチック採取及びサイズ測定体験・プラスチックの種類測定体験」

(4) 海洋プラスチックごみ削減に向けたグループディスカッション

7 講師

千葉工業大学 教授 かめだ ゆたか 亀田 豊 氏

<参考>

1 亀田豊 氏 プロフィール

世界中の海洋のプラスチック（特にマイクロプラスチック）の調査をして、現在の汚染実態を解明しています。また、プラスチックごみが海洋に捨てられてから将来どうなっていくのかを最新の分析機器とコンピューターによるシミュレーションで予測する研究もしています。



亀田 豊 氏

○略歴

- 1994年 東北大学工学部土木工学科卒
- 2000年 北海道大学大学院工学研究科博士後期課程修了（工学博士）
- 2015年 千葉工業大学創造工学部都市環境工学科准教授
- 2020年 環境省マイクロプラスチック調査機器開発業務検討委員、評価委員
- 2022年 千葉工業大学創造工学部都市環境工学科教授（現職）

2 全国高等学校総合文化祭について

全国高等学校総合文化祭は、高校生の創造活動の向上と相互の理解を深めることを目的として、芸術文化活動の発表を行う高校生の文化の祭典です。（主催 文化庁 ほか）

千葉県立検見川高等学校生物同好会は、令和7年7月に香川県高松市で開催された自然科学部門・生物分野に出場しました。